

# 米澤新聞

発行所 米澤新聞社  
米沢市門東町3丁目3番7号  
電話 0238-22-4411  
郵便振替口座 山形8-2719  
©米澤新聞社 2013

伝統の味



## とくわ油

伊勢屋商店  
☎23-0355

きょうの 天気

山形

置賜

予想最高/予想最低  
31°C/19°C



北の風後北西の風  
村山 32°C/21°C



福島

中通

33°C/23°C

会津

32°C/22°C

## イノベーションジャパンに出展へ

# アルファ化米製造に新技術

山形大学大学院理工学研究科の西岡昭博教授(41)が山形大学先進的研究拠点(YUICOE)などの支援を受けて、粉粒体機器メーカーなどと共同で、炊飯工程を経ずに粉砕するだけでどんぶりをアルファ化できる新方式の製造装置を開発した。従来と比べ、低コスト・高品質を実現しており、今月29、30の両日、東京ビックサイトで開催される「イノベーション・ジャパン2013」大学見本市&ビジネススマッチング」へ出展し、西岡教授が全国に山大発の新技术を売り込んでくる。

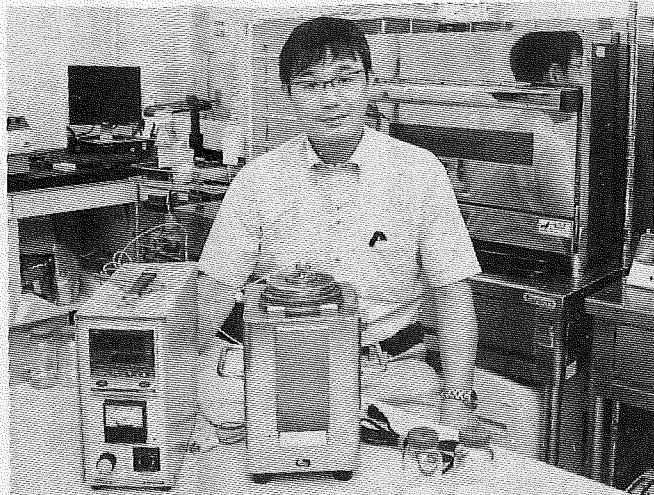
## 山大理工学研究科 西岡昭博教授

アルファ化米は、冷水を加えるだけで炊飯状態を再現できるため、炊飯なしで食べることができ、災害時などの非常食として利用されている反面、販売価格が普通米と比べて高価なため用途が限られてしまっているが現状だ。西岡教授は、物質の粘度や変形について研

究しており、専門分野のプラスチック発泡成形技術を応用し、食品業界では不可能とされた「米粉100%の製パン技術」に世界で初めて成功させた実績を持つ。新方式では、この研究を進展させ、穀物のアルファ化に必要とされてきた水と熱による「炊飯」の工程を経ずに「粉砕」するだけで瞬時にアルファ化できる新しい製造方法を開発した。

仕組みは、米に100度から120度ほどの熱を加え、これに「ひく力」を加えて分子同士を引き離すことで、どんぶりを10秒程度でアルファ化させることに成功した。粉砕した米粉に水を加えれば「おかゆ」として食事ができるだけでなく、震災など非常時の介護食や離乳食として利用も可能。米以外にもどんぶりを主成分とする穀物へ広く応用が可能だといひ、西岡教授は「穀物の種類は違っても、どんぶりを主成分とするトウモロコシのアルファ化に取り入れられれば、バイオエタノール燃料の生産へも応用可能」と将来の展望を語る。

広がる可能性を語りながら西岡教授は「山大理工学部にはベンチャー・マインドがある。応用用途まで考えて研究に取り組み、一つの成功事例になればと力を尽くしてきた。「見える化」することができた研究成果が社会貢献につながれば嬉しい」と研究に没頭している。



アルファ化米の新装置を開発した西岡教授

## サルに発信器装着

### 猿害対策で生息域把握へ

米沢市広幡町上小菅で21日、有害鳥獣対策の一環として、捕獲したサルに発信器が装着された。近年、猿害の被害地域拡大が深刻化しており、生息域の把握に努めていく方針だ。発信機の装着は、生息域の調査を行うことで、効果的な対策につなげようと、南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会が実施。市内全域に11群390頭前後生息しているとみられており、昨年度まで3群3頭に発信機を装着してきた。今年度は、発信機を15基用意し、全群を把握できるよう発信機を取り付け、行動や所在

地を確認していく計画で、今回の装着で11頭になる。この日は、親子とみられる2頭のサルのうち、大人のメスの首に発信機を装着し、山へ

と放した。広幡地区では2、3年前からサルの被害が確認されるようになったといひ、移動予測による対策に、地域住民からも期待が集まっている。

平成25年産米の検査9月上旬から 県広域支援対策本部は21日、平成25年産米の安全性を確認して出荷・販売していくため、

## 観光条例策定で意見交換

### 置賜は9月6日開催へ

来年度開催される「山形デスティネーションキャンペーン(DC)」をはじめ、県内を会場とする大型イベントの開催を控え、県は観光に関する条例制定に向けて、県民か

ら広く意見を聞く機会を9月に設ける。県ではこれまで、観光に関する条例を定めながら、DCのほか、全国育樹祭や技能五輪などの開催決定を契機に条例制定に向けて準備を進めている。宮城

# 五輪招致へ思いは強く

9月7日、大きな結果が出る。20年の夏季五輪の開催地が決定する。安倍晋三首相はブレノスアイレス入りし最後のプレゼンテーションを。東京にオリンピックを引っ張り込むことができるか。

アルゼンチンのブエノスアイレスでのIOC(国際オリンピック委員会)の総会で開催都市が決定する。安倍首相は政府専用機でロシアからアルゼンチンに向かう方向でいる。

都市の大きさは東京の強みは「安全」だ。治安のよさが一番のアピール材料。安倍首相に力が入っているのはアベノミクスへの相乗効果がある。景気回復に向けて放った3本の矢。

株価は上がり、円安に。大手企業の利益は増大している。だが、3本目の矢である「成長戦略」は的まで届いていない。「具体的な政策がない」と3本目の矢には経済界からも厳しい注文が。

「東京にオリンピックを誘致すれば、3本目の矢に勢いをつけられる」(永田町筋) 東京都がはじき出した五輪開催による経済波及効果は2兆9600億円。1人もマドリドも強い。東京は16年の招致まで続けられる。



2度目の東京五輪となるが、イスタンブールもマドリドも強い。東京は16年の招致まで続けられる。